

福岡県篠栗町

七色ぐり

議会だより

No. 194



「おねがい」「まかせて」の安心感

(意見交換会 ファミリーサポートセンター会員) 2

12月定例会 4

ここをどうする!?(9人が一般質問) 8



平成29年12月議会号

篠栗少年消防クラブ

特集 意見交換会

「おねがい」 「まかせて」の安心感

第8回 ファミリーサポート センター会員

地域で育児の総合援助活動を行っているファミリーサポートセンター。「おねがい会員」「まかせて会員」の皆さんに活動や町への想いを語っていただきました。

会員になったきっかけは？

（おねがい会員）

●両親は遠くにいて、保育園への送りなど、ちょっとした事を頼める人もいなくて困っていた時に、保育園からのご案内で知りました。

●夫婦共稼ぎで、保育園の延長でもお迎えが難しく、もう少し預かってもらえる所を探していて、インターネットで知りました。

●親に預けることも出来ませんが、遠慮もあり、子育てに疲れていた時に、実家以外の選択肢の一つとして会員に登録しました。

（まかせて会員）

●自分の子育ての時は、余裕がなくて叱ってばかりでした。子どもが好きになりたいと思い講習を受けました。優しくしないとけないですね。（笑）

●子育てがひと段落して、仕事はしますが、休みの日に何かお手伝いが出来ればと思って講習を受けました。

●小児科を退職し、何かできないか模索している時に、公民館でチラシを見つけました。

体験しての感想は？

（おねがい会員）

●24時間子どもと一対一で、煮詰まっていた時に、ちょっと利用させていだいて、息抜きつて言うか、自分に戻る時間ができて助かっています。

（まかせて会員）

●同じ家庭のお子さんを預かると成長もわかるし、かわいさもあって、一緒に成長を楽しめるところもあります。

おねがいの内容は？

●仕事で遅い時は夜9時になることもあります。週1、2回で、預けない週もあります。

●週1回、仕事が抜けられず、保育園への送りをお願いしています。

●1週から2週に1回、2〜3時間お願いして、その間に家の事をします。

篠栗町は、子育てしやすいですか？

●他は知りませんが、子育てで困ると思ったことはないですね。



篠栗町の魅力は？

- 大きな公園や児童館など施設が充実していて、文化祭も賑やかでいいなと思います。(久山町 会員)
- 環境も交通の便もいいので住み続けたいです。

「議会だより」を見ていますか？議会のイメージは？

- 写真が多くて見やすい印象があります。
- 子育てや教育など、関心のある一般質問を見ています。
- 議員の方が話しやすいので、意見が言いやすいなと思います。(笑)

町や議会への要望は？

- 日曜や祝日に、子どもを預かってくれる施設があったらなと思います。
- 子育ての中で、病気になった時が一番大変です。病児保育も予約でいっぱいに対応が必要ですね。
- 働いていて、子育てサロンにも参加できません。保育園からの情

報しかないので、もっと情報が欲しいですね。

久山町との共同事業が始まって

- 約1年。現在、おねがい会員89名、まかせて会員32名、どっちも会員15名で、目下の課題は、
 - ・まかせて会員の確保。
 - ・会員相互の交流を深める。
 - ・病児、病後児の預かり。
- だそうです。

ひとり親家庭や夫婦共稼ぎ家庭の増加、男女共同参画社会が進展する中で、子育て中の「おねがい会員」さんの「困った」を助けてくれる「まかせて会員」さん。

地域の同士が、子育てを通して交流を深め「コミュニティになる。近隣地域との連携という意味でも見守っていききたいと思います。本日は、ありがとうございます。

12月定例会

12月7日から18日まで、12日間の会期で開催しました。
 総務建設・文教厚生両常任委員会、予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算、専決処分など計12議案を審査しました。また最終日の本会議にて、全ての議案を原案のとおり可決しました。各議案に対する賛否一覧を7ページに掲載しています。

条例

住居表示を実施

篠栗町住居表示に関する条例の制定

住居表示実施に関する必要な事項を定めるもので、告示以後の街区符号、住居番号の設定、変更、廃止する場合に必要な事項や、住居番号の表示方法を条例で定める必要があるため本条例を制定するもの。

問 区、組合への加入変更はあるのか。

答 行政区、組合も現行のままで、変更はない。

住居表示審議会を設置

篠栗町住居表示審議会設置条例の制定

住居表示変更の実施にあたり関係行政機関、団体職員、有識者、町職員の計7人以内で組織され、町長が委嘱(任命)し住居表示に関する事項を調査、審議する審議会を設置するもの。

下水道に流す汚水の基準を改正

篠栗町下水道条例の一部を改正する条例

地域の水質の保全を図るため、公共下水道に排除する汚水の基準について、一部を改正。

町の下水道条例の基準を国の下水道法施行令に基づき、水質の基準を1リットルにつき窒素(ちつそ)240ミリグラム未満、燐(りん)32ミリグラム未満など含有量を定め、排除の停止又は制限として、公共下水道を損傷するおそれがあるとき、などを追加するもの。

住居表示

現在、住所の表示は土地の番号である地番で、篠栗町大字〇〇■番地と示されていますが、住居表示を実施することにより、篠栗町〇〇■丁目△△番●号と表示されます。

住居表示が実施されても地番の重要性は変わらないため、地番が廃止されたり変更されることはありません。

人事

教育委員会委員の任命



太郎良 順一氏

教育委員 井上 武之氏が平成29年12月15日をもって任期満了となるため。

補正予算の専決処分を承認

衆議院議員選挙実施に伴う補正。補正額は下記のとおり

会計	補正額	補正後予算額
一般会計	1083万円	97億9879万円

各会計補正予算額

会計	補正額	補正後予算額
一般会計	1億2725万円	99億2604万円
篠栗北地区産業団地整備事業特別会計	1004万円	6億9769万円
流域関連公共下水道事業会計	収益的支出	△278万円
	資本的支出	300万円
水道事業会計	収益的支出	15万円
		5億 315万円

一般会計補正予算

主な補正については別表1・2のとおり。

(表1) 歳入の主なもの

地方交付税	5535万円
国庫支出金	△2165万円
県支出金	4280万円
繰入金	3718万円
諸収入	4224万円
町債	△2867万円

(表2) 歳出の主なもの

民生費	1億4731万円
衛生費（旧ダイフク跡地廃棄物処理費用）	4240万円
農林水産業費（荒廃森林再生事業等）	1309万円
消防費（防災行政情報通信ネットワーク運営負担金）	△363万円
教育費（学用品・通学用品費等）	641万円
公債費	△518万円
諸支出金（篠栗北地区産業団地整備事業特別会計繰出金）	△7458万円

国民健康保険特別会計補正予算

債務負担行為の追加 レセプト点検委託料（平成30年度） 335万円。

篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算

事業用地内における財務省所管の里道の土地標題登記、境界確定測量並びに国交省法面改修設計積算費用の補正。

流域関連公共下水道事業会計補正予算

収益的収入及び支出 営業費用の補正に伴うもの。
資本的収入及び支出 建設改良費の補正に伴うもの。

水道事業会計補正予算

人件費の補正に伴うもの。

※金額はすべて万円未満四捨五入。

委員会研修

議会広報広聴委員会研修

日時 平成29年10月11日～12日

視察先 高知県越知町議会

参加者 議長・議会広報広聴委員会6名

越知町は町村議会広報コンクールで昨年度全国3位。編集・紙面づくりを学んだ。



日時 平成29年11月17日

研修先 福岡県町村議会広報研修会

参加者 議会広報広聴委員会6名

グラフィックデザイナー長岡光弘氏から議会だより編集のポイント、視線の方向やフォント（書体）の使い方などを学んだ。（福岡県自治会館）



常任委員会研修

総務建設常任委員会

日時 平成29年10月19日～20日

視察先 神戸市「阪神淡路大震災記念
人と防災未来センター」

参加者 議長・総務建設常任委員会5名



阪神淡路大震災の被災地である神戸市の記念館「人と防災未来センター」で、被災状況、復旧・復興過程の展示・説明から防災・減災・災害対応等の知識を得て、地域防災の見識を深めることを目的に、研修を行った。

文教厚生常任委員会

日時 平成29年10月19日～20日

視察先 神戸市「しあわせの村」

参加者 文教厚生常任委員会6名



甲子園球場が50個分の広大な土地に「リハビリ病院」「障害児授産施設」「老人ホーム」「認知症専門のホーム」「虚弱児ホーム」、「シルバーカレッジ（老人大学）」などがあり、福祉行政のあり方を視察。

自然環境・新エネルギー対策特別委員会研修

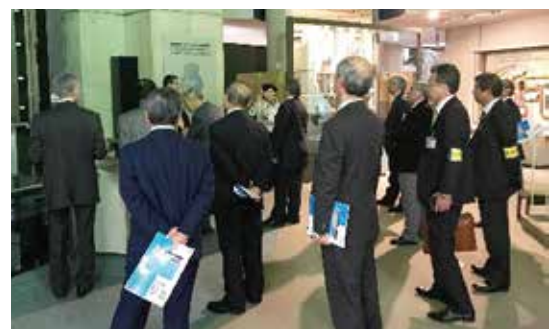
日時 平成29年11月27日～28日

視察先 鹿児島七ツ島メガソーラー発電所
鹿児島県川内原子力発電所

参加者 全議員

東京ドーム27個分の敷地の大規模な太陽光発電の施設。
自然環境に左右される自然エネルギーで、これからの安定した電気供給や料金の安定を確保していくには多くの課題があることを感じた。

川内原子力発電所展示館での概要説明後、原発場内をバスで周回し、安全性の確保などの説明を受けた。



委員会活動

文教厚生常任委員会

平成29年9月29日

篠栗中学校訪問

「食に関心を持ち、自ら健康な生活を実践する生徒の育成～手作りmy弁当の取り組みを中心に～」のテーマで研究発表会。公開授業参観のあと、九州大学の比良松道一准教授が講演。

平成29年11月16日

北勢門小学校・篠栗北中学校訪問

「小中一貫教育」研究発表会、シンポジウム、公開授業。3年間の取り組みの2年目。



平成29年10月27日

勢門小学校訪問

「子どもの体力向上」研究発表会、公開授業。福岡県重点課題研究指定（子どもの体力向上に向けた効果的な取組）・委嘱校の3年間の取り組み最終年度。



議 決 結 果 一 覧 表

	議案番号	議 案 名	議 決 結 果
12月定例会	59	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号） 〔平成29年度篠栗町一般会計補正予算（第3号）〕	全員賛成承認
	60	篠栗町教育委員会委員の任命	全員賛成同意
	61	篠栗町住居表示に関する条例の制定	全員賛成可決
	62	篠栗町住居表示審議会設置条例の制定	全員賛成可決
	63	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	64	篠栗町町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	65	篠栗町下水道条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	66	平成29年度篠栗町一般会計補正予算（第4号）	全員賛成可決
	67	平成29年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	全員賛成可決
	68	平成29年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決
	69	平成29年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成可決
	70	平成29年度篠栗町水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成可決

いっしょにやってみよう！

9人が一般質問

1. 大楠 英志 議員…………… 9
● 篠栗町農業の現状と展望を問う
2. 古屋 宏治 議員…………… 10
● 広大な農地でまちづくりを
3. 栗須 信治 議員…………… 11
● 小中学校、エアコン整備の方向性は
4. 今長谷 武和 議員…………… 12
● 乳幼児から義務教育期間の子どもへ
インフルエンザ予防接種料の助成を
5. 横山 久義 議員…………… 13
● 町の自然景観充実のため直営でも植栽するべきでは
6. 荒牧 泰範 議員…………… 14
● 将来の年齢比率の見通しと対策を問う
● 道路の円滑な運用への改善を望む
7. 松田 國守 議員…………… 15
● 篠栗九大の森の現状を問う
8. 田辺 弘之 議員…………… 16
● 子育て世代包括支援センターの設置を
9. 村瀬 敬太郎 議員…………… 17
● 市街化区域拡大を

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに編集しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。



大楠 英志

篠栗町農業の現状と展望を問う

産業観光課長「営農ビジョンの取り組みでしっかり検討する」

問

国の減反政策は廃止され、30年度は「米生産目安」を策定し「自主的生産調整」が実施される。農業衰退の元凶とみなされていた減反政策が、方向転換される背景を尋ねる。

答【産業観光課長】

主食用米の配分見直しは、直接支払い交付金を見直し（30年産から廃止）麦、大豆、飼料用米等の生産を振興し、農業者の経営判断で選択する。行政による生産数量の配分に頼らず、需要に応じた米生産の環境整備を進めている。当初の計画通り30年産から実施される。

問

転換政策により課題等が生じると考えるが、対応策を尋ねる。

答【産業観光課長】

転作農家の産地交付金に加え、町単独の転作奨励金も継続し、水稻・麦の種子購入補助金も引き続き行う。

問

「特産物の開発・遊休農地の活用」では、こんにやく栽培に取り組んで7年を経過した。「適地適作」というが、状況により作物の変更等も必要ではないか。

女性グループ「ささっこ」が味噌加工に取り組んでいる。現状を尋ねる。

答【産業観光課長】

こんにやく栽培は3年間の計画であったが、天候不良などにより検証結果に至らず、予算規模を縮小し延長取組を進めている。工場出荷だけでなく、自家製こんにやくに加工し、土産店舗等に納入する動きもある。今後、こんにやく芋の検証と中山

間地に適合する作物も検討する。

「ささっこ」は町内の小・中学校をはじめ、粕屋町給食センターなどにも安全・安心な「ささっこ味噌」を納入している。町の特産品として助成を継続する。

答【町長】

観光協会も含め、健康に良いといわれるクワイモの生産を一部取り組んでおり、目玉産業にと研究を重ねている。

問

農業振興は農協との連携が重要と考える。耕地の規模拡大だけでなく、「単収向上」「耕地利用率向上」「複合化」を並行的に高めていくビジョンが肝要であり、意見を求める。

答【産業観光課長】

農協を中心とした粕屋地域農業振興連絡協議会では、30年度から「地域営農ビジョン」策定の取り組みがスタートする。この中でしっかりと篠栗町の営農ビジョンを検討する。



こんにやく栽培への取り組み

広大な農地でまちづくりを

町長「今後も関係者と協議していく」



古屋 宏治

日本の農業は、今や深刻な高齢化問題をかかえている。

農産物の生産額は米を中心に減少が続ぎ、農業所得はピーク時の1978年から半減し、農業従事者の減少と高齢化が同時に進行している。

また時代が豊かになるにつれ後継者不足となり、耕作放棄地は増加傾向にある。

そこで、わが町の農業について問う。

問

①本町の農地面積 ②市街化区域内 ③調整区域 ④農振地域は、

⑤遊休地・耕作放棄地面積の増減は、

⑥後継者不足では、高齢化に伴

う担い手不足では。

④今後の町の動向をどう考えてあるか。

⑤今後の農地（農業振興地域）の考え方は。

答【産業観光課長】

①②20・2ha ③141・5ha ④195・4ha

②山間地域で増加している。

③民間企業の進出も視野に入れ、担い手を地域で話し合っで決定する「人・農地プラン」の策定を推進していく。

④大きな転換期を迎え、新たな農事組合法人も設立され地域の担い手は着実にできていく。

しっかりと町の農業を守っていく。

答【町長】

⑤市街化区域内農地が減少してくれば新たな将来像を描いていく。

問

農振地域（青地・白地）面積は、

答【産業観光課長】

青地、約86ha 白地、約50ha。

問

今後この法人が続いていき、法人数は増えていくのか。

答【産業観光課長】

永続して活動できるように、中間管理事業を利用した請負の農業を広げていき、後継者を育てていきながら農事組合法人等にもアイデアを提供していく。

問

青地地域、約86haは農地でしか利用できないが、今後10年20年先を考えたときに残しておくべきと思われるか。

答【町長】

今後の人口構成や産業動向、担い手の事を考え地域関係者と協議していきながら良い姿を目指す。

問

市街化区域内に農地が減少してくれば農振地域農地の将来像

を描いていくとのことだが、他町では多くの住宅開発が進んでいる。人口増加のためにも農振地域の開発を考えてみては。

答【町長】

インフラをしっかりと整備し、今後10年間の変化の見込みをいろいろ考えながら手を打っていく。

※

青地…農振農用地 農業利用を確保するため、農地以外の利用を厳しく制限している。

白地…青地と比較すると農地以外への規制は比較的緩くなっている。

小中学校、エアコン整備の方向性は

教育長「個別改修計画に含めたいと考えている」



栗須 信治

近年、世界の平均気温の上昇が見られ、その傾向がさらに深まることは、確実だと言われる。また、深刻な大気汚染（PM_{2.5}）の発生を受け、健康への影響が心配され安全で快適な学習環境の整備が求められる。

さらに、授業時間数の確保など、夏休みの短縮化に取り組む自治体も増えている。この点に対応するには、エアコンの整備が必要で、避けられない課題である。

文科省の調査では、平成29年4月1日現在、公立小中学校における、空調「冷房」設備の普通教室での設置率は、全国で49・6%。福岡県では、65・5%整備されている。

以上のことを踏まえて尋ねる。

問 小中学校の暑さ対策の現状は。

答【教育長】 熱中症予防として、気象庁、消防庁の情報や「熱中症予厄カー」を活用し児童生徒の健康管理を行っている。施設面では、エアコンが設置されている多目的室、図書室、パソコン教室などを利用し、普通教室では扇風機で対応している。

問 現状の対策で、熱中症になった児童生徒は。

答【教育長】 病院に救急搬送した事例はない。

問 近隣町の設置状況は。

答【教育長】 粕屋、志免、新宮町は設置済。宇美、須恵、久山町、古賀市は未設置。

問 設置における、機器購入・設備工事費用や電気代等、年間経費、耐用年数の試算は。

答【教育長】 初期費用に約2億7千万。年間経費は約2千万。耐用年数は、長くても10年～15年。

問 「学校施設環境改善交付金」は、活用できるのか。

答【教育長】 申請は可能で補助率は3分の1。

問 学校やPTAの要望は。

答【教育長】 保護者の方から、電話などで問合せがある。

問 設置には、リース契約など方法はあるが、多額の費用が必要で、緊急性のあるものなど、優先順位を考え、先進事例を参考にしながら、議論を深めるべきだがいかがか。

答【教育長】 本町の学校施設の多くは築30年が経過し、長寿命化に向けた大規模な改修工事が必要とする時期が迫っている。施設の老朽化状況を調査した後に策定する、町内教育施設の「個別改修計画」において、エアコン整備を含めたいと考えている。

「個別改修計画」

教育施設の概況と整備の方向性を明らかにし、適切なコスト管理による計画的な整備と将来需要を見通した最適化に向けた計画。

乳幼児から義務教育期間の子どもへ インフルエンザ予防接種料の助成を

町長「任意接種である現状では
町費による助成は考えてない」



今長谷 武和

問

今年もインフルエンザ流行の季節となり、小中学校では学級閉鎖など余儀なくされているところも出ている。子どもが感染すると気管支炎や肺炎、中耳炎などを併発する恐れも予見され、まれに脳症という死亡率の高い症状に移行した事例もある。

子どもに対する予防接種は、任意接種のため3〜4千円(13歳未満は2回接種)と高額な支出となる。子育て環境充実の支援策として接種料金の助成を講じるべきと考えるがいかがか。

答【町長】

平成13年の法改正で重症化し易い高齢者には、定期接種とな

り一部を町が負担している。

子どもに対する予防接種は、発病、重症化の抑制に効果があるとはいえ、任意接種である現状では、町費による助成は考えていない。

今後、国の動き、接種方法を見ながら検討していく。

問

28年度町内の子どもの罹患状況は。

答【健康課長】

篠栗小86、勢門小323、北勢門208、篠栗中103、北中38の合計758人で、小学校では児童数の約30%が感染した。

問

28年度小中学校のインフルエンザによる閉鎖状況は。

答【健康課長】

小学校で、のべ14学級、学年閉鎖は2学年で、中学校は3学級。学年閉鎖はなかった。

問

市町村で助成しているところは。

答【健康課長】

県内では朝倉市、うきは市、筑前町他3町で2〜3千円を助成している。

問

高齢者に対するインフルエンザ予防接種委託料予算は。

また、同じ金額を子どもへ助成した場合の委託料予算はいくらになるか。

答【健康課長】

高齢者の委託料は1125万円。

生後6ヶ月から中学3年生までに、高齢者と同額の3218円を負担し接種率8割と仮定すれば、概ね2320万円となる。

問

感染すると学校を何日登校できないか。

答【健康課長】

発症後5日を経過し、解熱後2日を経過するまで。

要望

働いているお母さんが長期間仕事を休むのは大きなネックとなる。

子どもを安心して育ていける、まちづくりの意味でも接種料助成を強く要望する。

問

今年はワクチン不足で接種が遅れているが高齢者助成期間の延長は。

答【健康課長】

糟屋郡内足並みを揃えるべく検討中である。



町の自然景観充実のため 直営でも植栽するべきでは

町長「平成30年度にそのための意思表示
は確実にしたい」



横山 久義

問

以前は地元で苗木の配布を行い、並行して町が直接桜や紅葉などを植栽していたが、今は区の希望する苗木を配布し、地元で管理する方法に替わっている。これだと河川敷、道路及び遊歩道の並木など、地元では対応出来ない。この場合、町が直接植栽する必要があると思うが。

答【町長】

河川敷への植栽は慎重に対応しなければならぬが、道路並木は、今後予定される開発等に合わせ、景観を考慮した植栽は大変有効だと考え、積極的に取り組んでいきたい。

問

ふるさと納税の意味ある返礼方法として記念植樹を考えてはどうか。

答【町長】

また、子どもの誕生、成人結婚あるいは金婚式などの人生の節目に記念植樹を進め、心の通った植栽の企画を真剣に考えられたらいいか。

問

例えば「カブトの森」の法面、米の山の「木漏れ日の森」、「樹芸の森」、「鳴淵ダムサイト」、あるいは「新吉野公園」の桜の植え替え時期が来ているため、そこに記念植樹の桜を植えていた、かつての「七曲り」の景観を再現することが可能になるかも知れない。実現に向け検討していきたい。

国内に多くの桜の名所がある。その中で人の手が加えられないで名所になったところは少ない。人々が色々な形で関与し、長い時間をかけ積み重ね、素晴らしい名所ができると思う。町

も確実に一つひとつを積み重ねるため、来年度の予算にやる気を加えてもらいたい。

答【町長】

緑の景観を保つ、あるいは努力して名所づくりをすることは大変重要だと思っているので、意思表示は確実にしたいと思う。

問

町の奥地に素晴らしい山桜がある。大きさ、高さ、勢いという



新吉野公園

県下で1、2を争う。所有者が管理をしてあるが、高齢なため、町が管理する方法も考えてほしい。

また、周辺に紅葉が楽しめるようなものにすれば記念植樹もここで出来ると思う。

答【町長】

私も何度も行ったことがある。千本桜に負けない素晴らしい桜だと思つ。しっかりとこの桜を絶やさないよう策を講じなければならぬと思う。

将来の年齢比率の 見通しと対策を問う

町長「人口構成比より全体を
シフトアップする」



荒牧 泰範

問

以前、町の将来の人口ビジョンについて尋ねた。

町長と私の考えは最小限の減少に止めると、増加を図るという違いがあり、どちらの結果になろうとも絶対に対策を施さねばならないことが適正な年齢構成比を保つことだと考える。

人口が何人になろうとも、大半を高齢者が占めれば町の運営は不可能になる。より多くの納税をしていただける生産性の高い年齢層に加え、町に活力を与えてくれる元気な子どもたちの姿も必要である。

町が危機的状況に陥る前に、健全な町政運営が可能な年齢構成比の目標を定め、その対策を

早期にとるべきと思われるが、町長の見解を尋ねる。

答【町長】

第6次総合計画において子育て支援の充実に力を入れている。人口問題はまず、住民の多様性や社会潮流を捉えることである。総合戦略を推進することで子育てや暮らしに便利な町となるよう様々な施策も今後充実をはかる。

第5次総合計画でうたった労働人口推移は多少減少である。生産年齢人口を増やせば、0歳から14歳までも増加し、2万9千人を達成すると考える。今は、年齢ごとに分類した2060年の人口を目標として掲げる時期ではない。

道路の円滑な運用への改善を望む

町長「JR・粕屋署などと協議する」

問

県道607号線下町信号から町民体育館前信号の間は車で10分以上かかることがたびたびあるが改善できないか。

答【町長】

県道の渋滞の根本対策は筑紫野古賀線の立体交差完了である。当該区間の信号機の連動や時間設定は粕屋警察署と調整協議を行う。質問をいただいた時点で話に行っている。

問

篠栗駅西側踏切は、商工会館前から進み一旦停車すると、視界が悪く、かつ線路向こうに余地がないため、発進の後、中町津波黒線の状況により緊急停車した場合、線路上での停車となり非常に危険である。

早急に関係各所と協議し改善を願う。

答【町長】

駅西側踏切は道路改良が大掛かりで踏切改善も困難な状況である。今後は停車の際の見通しなど少しでも改善が見込める部分はJR・粕屋署と協議する。



田中踏切（篠栗駅西側踏切）



松田 國守

篠栗九大の森の現状を問う

産業観光課長「今後、慎重に検討していく」

「篠栗九大の森」は、土曜、日曜、祭日には駐車場が満車になり、待機する車が多いときには数十台にもなり、通行の妨げになっている。観光バスが停車すると更に渋滞し、人身事故等が心配である。

内外から広く周知されて喜ぶべきであるが、目に見えた経済効果はゼロに等しく近隣住民にとっては迷惑となっている。

また、和田八幡宮から松浦台の町道に出る変則三叉路の交差点は非常に危険な箇所である。

問 駐車場および周辺道路の抜本的な交通対策を。

答【産業観光課長】

北口に36台、南口に26台収容の駐車場があるが、バスを駐車するスペースは整備していない。警察へも相談し、指示を受け、今のところはバスの駐停車を抑止するため、看板を設置し、注意を喚起しているところである。

答【都市整備課長】

和田八幡宮から松浦台の町道に出る、変則三叉路の交差点は、事故が発生した経緯もあることから、粕屋警察署とも協議の上、現時点で出来る範囲の対策を行っている。

抜本的に改良するにあたっては、関係機関との協議の上、進める必要がある。

問

雨が降ると、コースは数日間足元が悪く、滑りやすい状態が続くので改善が必要では。

答【産業観光課長】

遊歩道は自然なところが望ましいが、あまりにもひどい状態

であれば、補修をかけていく。

問

駐車場と団地間に横断歩道を。

答【都市整備課長】

交通管理者である粕屋警察署に要望進達を行い、早期設置に向けて要請を図る。

問

経済効果を生む策は。

答【産業観光課長】

観光協会から移動式店舗等の可能性について提案したい旨をいただいている。現在のこのブームはいつまで続くのかが問題で、今後慎重に検討していく。

要望

町外の来訪者の皆さんが、この素晴らしい遊歩道に接し、また篠栗町森林セラピー基地の存在を知り、「いつかはこの町に住みたい、住んでみたい」、やがては住んで良かったと、町が目指す人口の流入による、経済効果の一翼を担う要所にもなりうると思う。現状に対応しながら、早急に検討を進めていただきたい。



九大の森 南口周辺道路

子育て世代包括支援センター の設置を

健康課長「来年度中の開設を目指し、
準備を行っている」



田辺 弘之

問

子育て世代包括支援センターとは、全ての子育て家庭に対し、妊娠から子育て期にわたるきめ細やかな支援を切れ目なく行う所である。

8月には、具体的な業務内容や運営上の留意点などをまとめた業務ガイドラインを公表。政府は2020年度末までに全国展開を目指し、設置を市区町村の努力義務とした。

福岡県では8市区町村19カ所で開設されている。

篠栗町においても設置を望み、次の質問をする。

- ① 新生児の数
- ② 全戸訪問に対する取り組み
- ③ かかわる職員の体制

④ 健診の回数

⑤ 就学以降の療育判定の引き継ぎシステム

⑥ 基本型や母子保健型をどのような形態で実施するのか。

答【健康課長】

来年度中の開設を目指し、準備を行っている。

① 平成28年度の出生数は333人。ここ数年は300〜

350人の間で推移。

② 生後3週間から生後2カ月までの間に保健師7名により実施している。

③ 保健師8名、管理栄養士2名が母子事業、成人事業と主たる担当業務を持ちながら、乳幼児健診等については、全員で取り組んでいる。

④ 毎月1回、オアシス篠栗において4カ月、10カ月、1歳6

カ月、3歳児健診と2歳児歯科健診、2歳4カ月児フッ素塗布の6回を実施している。

⑤ 保護者や幼稚園、保育所、小

中学校との連携を図り、就学により支援が途切れることのないよう努めている。

⑥ 母子保健型を設置したい。基本型については、こども育成課や保育所、幼稚園などと連携しながら、センターの保健師などの専門職がコーディネーターとして担うこととしている。

問

社会福祉協議会がオアシス篠栗や公民館などで行っている子育てサロンとの連携は。

答【健康課長】

社会福祉協議会はもちろん、子育て支援を行うさまざまな団体との連携を図りたい。

問

安心して子育てできる町としてアピールするなどの工夫の予定は。

答【健康課長】

SNSによる情報発信や「篠栗健康情報サイト ぐりなび」を活用し、町民向けの健康情報や子育て情報提供するだけでなく、町内外にアピールできるように努めたい。





村瀬 敬太郎

市街化区域拡大を

町長「民間を活用した利用計画の誘導調整を進めたい」

問

町内外から「篠栗町に住みたいが、住宅用地が見つからない」「事業用地を探しているが、^(※1)市街化調整区域ばかりで町外に求めざるを得ない」といった声を聞く。

高齢化・人口減少への対応という視点に立ち、生産年齢世代の流入や世代交代を考えると^(※2)市街化区域の拡充など早急な対策が必要と思われる。

都市計画マスタープランには計画的活用ゾーンが位置づけられているが、どのように整備・活用を図るのか。

答【町長】

市街化調整区域は、市街化を

抑制する地域だが、超高齢化社会の到来に加え人口減少等もあり、わが町も若者の定住や企業誘致を模索しなければならぬ。

今回、実現性の高い計画について県と協議を行い、用途地域等の変更を行ったが、それだけでは人口減は抑制できない。

今後、産業団地につながる沿道地域の見直し、計画的活用ゾーンでの定住維持・増加に向け、民間を活用した利用計画の誘導調整を県・地権者・周辺住民の同意・理解を得ながら進めたい。

都市計画区域

都市計画法により施設計画や土地利用が規制される地域。篠栗町では市街化区域、市街化調整区域に分かれる。

(※1) 市街化調整区域

市街化を抑制すべき区域。市街化区域に対するもので、この区域内では原則的に宅地造成などの開発行為が禁じられ、市街化を抑制することとしている。

問

最近の^(※3)用途地域の設定状況は、住居系では大規模宅地開発が前提で、必ずしも居住希望者や住民の意思を反映するものではない。

また、篠栗北地区産業団地の計画により大規模工場の用地は確保できるが、中小規模の用地は無く、小規模な倉庫すら建てられない。

住民が活用できる「余地」を残しておくべきではないか。

答【町長】

産業団地開発後、津波黒く和田地区の沿道について、地権者の方々と協議し、有識者や住民

(※2) 市街化区域

すでに市街地を形成している区域および、概ね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るために、市街化区域には用途地域が定められ、公共投資が優先的に行われるなど、その区域内の都市化が図られる。

の皆様の意見を聞きながら、ビジョンを示したい。

問

福岡県は、具体的計画がなければ地区・地域の変更には同意しないとしているが、計画的に設定した用途地域に開発計画が立ち上がるのが本来の姿であり、開発ありきの都市計画決定は、都市計画の本旨から外れている。永住希望者や起業希望者の動向を踏まえ、県にも働きかけていただきたい。

答【町長】

雇用増大、企業誘致、駅前開発による利便性の確保といった側面的な開発で、民間の開発意欲を高めていくことが現実的だと考える。

(※3) 用途地域

市街化区域内で、住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めるもので、12種類ある。用途地域が指定されると、それぞれの目的に応じて、建築可能な建物の種類が決められる。

輝く まちの宝

町立幼稚園生活発表会 12月9日開催



篠栗幼稚園



北勢門幼稚園



勢門幼稚園

旬花衆灯

今冬もインフルエンザが猛威をふるっております。

2015年の冬から、インフルエンザワクチンが新しいものに移行しました。

以前のワクチン予防接種は3価ワクチンと呼ばれ、A型2種とB型1種の予防ワクチンでした。

しかし、近年B型インフルエンザの混合流行が世界的な広がりを見せるようになり、A型2種、B型2種の4価ワクチンが開発されました。予防接種をしたからといっても感染する可能性は十分にあります。

日頃からの手指洗い、うがい、マスク着用等で予防を心がけて、今年も元気に過ごしていきたいでしょう。

高齢者の方はワクチン不足の影響で、本年は2月末まで特例で予防接種助成が受けられます。

今長谷 武和

3月議会は

3/1木 開会

3/5月 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 栗須 信治／副委員長 古屋 宏治
委員 松田 國守・今長谷 武和・村瀬 敬太郎・田辺 弘之

平成30年2月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4855-5 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光